

**稚 内 市**

**一般廃棄物最終処分場整備・運営事業**

**審 査 講 評**

**平成 29 年 10 月 24 日**

**稚内市一般廃棄物最終処分場整備・運営  
事業者選定審査委員会**

「稚内市一般廃棄物最終処分場整備・運営事業者選定審査委員会」（以下「審査委員会」という。）は、平成 29 年 5 月 24 日に公示され優れた「稚内市一般廃棄物最終処分場整備・運営事業」の総合評価一般競争入札に係る事業者提案について審査を行いましたので、審査結果及び審査法表をここに報告いたします。

平成 29 年 10 月 24 日

稚内市一般廃棄物最終処分場整備・運営事業者選定審査委員会  
委員長 石井 吉春

## 1 審査委員会の構成

審査委員会は、次の 6 名の委員により構成されています。（敬称略）

	氏名	所属・役職
委員長	石井 吉春	北海道大学公共政策大学院 特任教授
副委員長	松藤 敏彦	北海道大学大学院工学研究院 教授
委員	遠藤 孝夫	稚内北星学園大学情報メディア学部 教授
委員	東條 安匡	北海道大学大学院工学研究院 准教授
委員	石井 一英	北海道大学大学院工学研究院 准教授
委員	青山 滋	稚内市 副市長

## 2 審査委員会の開催経緯

審査委員会を次のとおり開催しました。

### 審査会の開催経過

日付	内容
平成 29 年 5 月 10 日	第 1 回審査委員会 （委員長及び副委員長選出、要求水準書、入札説明書、事業者選定基準に関する審議）
平成 29 年 9 月 22 日	第 2 回審査委員会 （審査方法に関する審議、事業者ヒアリング）
平成 29 年 9 月 28 日	第 3 回審査委員会 （総合評価、審査講評に関する審議）

### 3 総合評価の方法

審査委員会は、事業者選定基準に示される次の方法により、総合評価を行いました。

#### (1) 入札価格を除いた性能等に関する評価項目の得点化方法

審査委員会は、事業提案書に記載された内容について、入札説明書及び要求水準書に示す要件を超える部分について、表2に示す「性能等の評価項目における評価の視点と配点」に基づき、評価に応じて得点を付与する。

なお、入札価格を除いた性能等に関する評価では、各評価項目において、表1「評価項目の採点基準」に示す4段階により評価、採点する。

表1 評価項目の採点基準

評価	評価内容	配点基準
A	特に優れている	配点×1.00
B	優れている	配点×0.75
C	やや優れている	配点×0.50
D	要求水準を満たしている程度	配点×0.25

表2 性能等の評価項目における評価の視点と配点

1) 事業計画（配点：10点）		
評価項目	評価の視点	配点
事業実施方針	・ 基本的考え方 ・ 民間資金、ノウハウ活用の効果 ・ 事業組み立ての考え方	4
事業推進体制	・ グループ内での各企業の役割、指揮系統等マネジメント体制	3
提案技術の信頼性	・ 提案技術の実績、信頼性 ・ ハード、ソフト両面における提案内容の特徴	3

2) 設計・建設・運転に関する事項（配点：50点）		
評価項目	評価の視点	配点
施設配置	・ 施設配置計画 ・ 動線計画（埋立地内動線を含む）	5
遮水	・ 遮水工構造 ・ 遮水工破損検知システムと地下水監視 ・ 遮水工修復方法	5
貯留構造物および 覆蓋施設	・ 貯留構造物、覆蓋施設計画 ・ 覆蓋施設移設方法（移設する計画の場合） ・ 地域特性（気象条件）への配慮	10

安定化促進・ 浸出水処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>安定化の考え方</li> <li>浸出水処理計画</li> <li>散水方法</li> </ul>	10
埋立作業	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋立作業環境</li> <li>埋立作業に配慮した施設</li> <li>安全対策</li> </ul>	5
施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>品質管理</li> <li>環境管理</li> <li>工程</li> <li>設計・施工体制、実績</li> </ul>	5
埋立終了後の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終覆土の考え方</li> <li>覆蓋施設撤去の考え方</li> <li>閉鎖管理の考え方</li> </ul>	5
災害・事故等への対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハード対策</li> <li>ソフト対策</li> </ul>	5

### 3) 環境および住民への配慮 (配点: 14点)

評価項目	評価の視点	配点
環境および住民への 配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設周辺の環境対策</li> <li>景観</li> <li>エネルギー対策</li> <li>運営・維持管理における環境管理 (モニタリング)</li> <li>環境都市構築への協力に関する考え方</li> <li>情報公開</li> <li>環境教育・見学者対応</li> </ul>	14

### 4) 地域や社会への貢献 [建設時および運営維持管理] (配点: 14点)

評価項目	評価の視点	配点
地域や社会への貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元雇用</li> <li>燃料・資材調達</li> <li>地元企業等の活用</li> <li>その他</li> </ul>	14

### 5) 運営・維持管理計画 (配点: 20点)

評価項目	評価の視点	配点
運営体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営計画 (SPCマネジメント等) の適切性</li> <li>人員、人材配置の適切性</li> </ul>	3
経費節減	<ul style="list-style-type: none"> <li>経費節減の取り組み</li> </ul>	3
主要業務管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>受付業務、埋立業務、浸出水処理業務、情報管理業務に対する考え方 (安全性、安定性、正確性等)</li> <li>市が実施するモニタリングに対する協力の考え方</li> </ul>	8
安全・衛生	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営、維持管理における安全性及び衛生性</li> </ul>	3
点検・検査・ 補修・機器更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>点検、検査、補修、機器更新計画の適切性</li> </ul>	3

6) 経営計画 (配点 : 12点)		
評価項目	評価の視点	配点
収支計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備費及び運営維持管理費の妥当性</li> <li>・事業収支計画の適切性</li> <li>・余剰積立金の考え方</li> <li>・返済計画の安定性 (DSCR、LLCR)</li> </ul>	5
資金調達計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資金調達方法の適切性 (出資、借入、調達先、調達条件等)</li> <li>・資金調達の確実性</li> </ul>	4
リスク対応の適切性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスク顕在時の対応策 (保険の付保等)</li> <li>・事業破綻回避の考え方</li> <li>・SPC又は出資者の破綻時の対処方法</li> </ul>	3

#### (2) 入札価格の得点化方法

入札価格については、入札参加者が1グループであったことから、基礎審査を通過した場合、配点の満点である80点を付与する。

## 4 審査結果

審査委員会は、五洋建設グループから提出された事業提案書について、事業者選定基準に基づき総合評価を行いました。

#### (1) 総合評価結果

提案内容を評価した結果は次のとおりです。

表3 総合評価結果一覧表

評価項目	配点	五洋建設グループ
○ 性能等の評価		
①事業計画		
ア) 事業実施方針	4	3.50
イ) 事業推進体制	3	2.13
ウ) 採用技術の信頼性	3	2.00
小 計	10	7.63
②設計・建設・運転に関する事項		
ア) 施設配置	5	3.75
イ) 遮水	5	3.96
ウ) 貯留構造物および覆蓋施設	10	6.25
エ) 安定化促進・浸出水処理	10	6.25
カ) 埋立作業	5	3.54
キ) 施工	5	3.96
ク) 埋立終了後の考え方	5	3.96
ケ) 災害・事故等への対策	5	3.96
小 計	50	35.63
③環境および住民への配慮		
ア) 環境および住民への配慮	14	11.08
小 計	14	11.08
④地域や社会への貢献 [建設時および運営維持管理]		
ア) 地域や社会への貢献	14	12.25
小 計	14	12.25
⑤運営・維持管理計画		
ア) 運営体制	3	2.25
イ) 経費節減	3	2.38
ウ) 主要業務管理	8	6.33
エ) 安全・衛生	3	2.25
カ) 点検・検査・補修・機器更新	3	2.25
小 計	20	14.46
⑥ 経営計画		
ア) 収支計画	5	3.96
イ) 資金調達計画	4	3.00
ウ) リスク対応の適切性	3	2.25
小 計	12	9.21
性能等の評価点	120	91.26
○ 入札価格の評価		
入札価格の評価点	80	80.00
得点合計	200	171.26

(2) 各評価項目の講評

各評価項目において、審査委員会が主に評価した事項を以下に示します。

なお、これらは、必ずしも全委員が評価したものとは限りません。

評価項目		五洋建設グループ	
性能の評価	① 事業計画	ア) 事業実施方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施にあたっての基本的考え方が優れており、その提案も具体的かつ明確である。</li> <li>・覆蓋施設の移設や埋立方法の手順について具体的な提案がされている。</li> <li>・建設、管理・運営に各実績のある企業が実施することによる、事業実施の効率化が期待できる。</li> </ul>
		イ) 事業推進体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表企業が建設から終了措置に至る役割を担うなど、事業を主導的に推進する体制とした提案がされている。</li> <li>・事業推進について各企業の専門性を生かした提案がされている。</li> </ul>
		ウ) 採用技術の信頼性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の実績のある技術を採用した提案がされているが、中間柱構造での覆蓋施設移動など新たな組み合わせによる各技術の機能的な連携について配慮が必要である。</li> </ul>
	② 設計・建設・運転に関する事項	ア) 施設配置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設配置、動線についての計画が明確であり、特に車両動線と見学者動線を完全分離による安全性確保について具体的な提案がされている。</li> </ul>
		イ) 遮水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遮水工の構造に安全性への配慮が見られる。</li> <li>・地下水監視について具体的な提案がされている。</li> <li>・破損時の修復方法について具体的な提案がされている。</li> </ul>
		ウ) 貯留構造物および覆蓋施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貯留構造物について遮水工の破損リスクを考慮した具体的な提案がされている。</li> <li>・覆蓋施設の配置に経済性及び効率化への配慮が見られる。</li> <li>・移設中でも埋立可能とする提案がされているが、積雪中の落雪対策などの一層の配慮が必要である。</li> </ul>
		エ) 安定化促進・浸出水処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定化促進について埋立対象物を考慮した具体的な提案がされているが、准好気型の構造、機能を発揮できるような設計及び運用に配慮が必要である。</li> <li>・浸出水処理について異常時の対応を考慮した具体的な提案がされている。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>わ) 埋立作業</li> <li>か) 施工</li> <li>き) 埋立終了後の考え方</li> <li>け) 災害・事故等への対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・即日覆土材や換気など埋立対象物を考慮した覆蓋施設内環境確保について具体的な提案がされている。</li> <li>・遮水工破損時にも埋立が継続できる具体的な提案がされている。</li> <li>・地域特性を考慮し、最新デジタル技術を用いて施工するなどの具体的な提案がされている。</li> <li>・雨水の受入れ及び覆土下にそれを補完する散水設備の設置による早期安定化に向けた具体的な提案がされている。</li> <li>・緊急時マニュアルの策定と運用など、職員や利用者の安全を確保するための具体的な提案がされている。</li> <li>・安全に関する教育・訓練手法について具体的な提案がされている。</li> </ul>
	③ 環境および住民への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア) 環境および住民への配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺環境に対して環境影響に関するフォローアップ体制や発生・拡散抑制などの具体的な提案がされている。</li> <li>・環境管理について埋立ガスや地下水を常時モニタリングするなど具体的な提案がされている。</li> <li>・環境都市を目指す稚内市に対して市民への廃棄物減量化の啓発など具体的な提案がされている。</li> </ul>
	④ 地域や社会への貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア) 地域や社会への貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設時及び運営時の地元雇用、燃料・資材調達、地元企業等活用などの具体的な提案がされている。</li> <li>・市内イベントへの参加・ボランティア活動、社員の地元大学への就学、災害協定などの具体的な提案がされている。</li> </ul>
	⑤ 運営・維持管理計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア) 運営体制</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・S P Cにおける代表企業の統括・責任体制が明確な提案がされている。</li> <li>・人員、有資格者配置について具体的な提案がされている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>イ) 経費節減</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下水の利用やゲート設置による誘導員の削減など具体的な提案がされている。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>ウ) 主要業務管理</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・受付業務についてマニュアル、チェックシート及び搬入者へのリーフレット作成など具体的な提案がされている。</li> <li>・埋立業務について埋立地内乗入れ台数の制限、埋立</li> </ul>	



		<p>廃棄物の位置及び種別等の把握、記録など具体的な提案がされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浸出水処理業務について水質、水量の変化に留意して適切に運転・管理するなど具体的な提案がされている。</li> </ul>
	エ)安全・衛生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働安全と事故防止及び衛生の確保についての的確な提案がされている。</li> </ul>
	ウ)点検・検査・補修・機器更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>・点検・検査の考え方及び計画についての的確な提案がされている。</li> <li>・補修・機器更新の考え方及び計画についての的確な提案がされている。</li> </ul>
⑥ 経営計画	ア)収支計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備費ならびに運営維持管理費について実績等に基づく妥当な算定がされている。</li> <li>・各種指標は十分な水準となっており、安定的な事業運営を示している。</li> <li>・設計・建設期間の資金調達を行わないことにより、資金調達費用を抑制している。</li> <li>・事業期間中の配当を留保し、内部留保とすることで事業の安定性を確保している。</li> </ul>
	イ)資金調達計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金融機関の融資確約書が添付されており、資金調達の確実性が担保されている。</li> <li>・P I R Rが借入金利を超えており適切な金利設定がなされている。</li> <li>・出資金について適切な金額及び構成会社の出資割合が妥当に設定されている。</li> </ul>
	ウ)リスク対応の適切性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・想定するリスクの種類、リスク顕在時の予防策及びリスク負担者が適切に提案されている。</li> <li>・適切な保険付保等が提案されている。</li> <li>・出資者破綻時の対応について適切に提案されている。</li> </ul>
入札価格の評価	入札参加グループの入札価格 (現在価値換算額)	<p style="text-align: center;">4, 053, 000千円 (3, 691, 940千円)</p>

※ 現在価値とは、想定される期間の総費用に一定の割引率（2.0%）を乗じて、発生時期の異なる費用を同一の貨幣価値の下で比較可能とするものです。

## 5 総評

本事業の総合評価一般入札に参加したグループの提案は、本事業の目的及び各業務の内容を踏まえたうえで、市が要求する水準を上回る優れた提案内容でした。

提案者においては、提案書の作成に多大な労力を費やされたものと推察し深く感謝します。

審査委員会が実施する総合評価における性能等に関する評価においては、各審査委員の平均点を付与することとしました。

五洋建設グループの提案書においては「貯留構造物および覆蓋施設」、「安定化促進・浸出水処理」、「埋立作業」において特色ある提案が行われました。

審査委員会としては、予め公表した事業者選定基準に基づき慎重かつ厳正な審査を行った結果、五洋グループによる提案を最優秀提案として選定しました。

今後、市による落札者決定を経て、事業契約書を締結し、事業を実施していくこととなりますが、その際には、PFI事業者として公共のサービスのさらなる向上のため、五洋建設グループには、審査委員会として次の点について配慮を期待します。併せて、市に対しても審査委員会として、より当該事業の効果を高め、効果的な廃棄物処理体制を構築していくために、次の点についての取組を期待します。

### 1. 五洋建設グループ

- ①本事業が公共サービスとして実施することのより一層の意識向上及び稚内市との密接な連携
- ②覆蓋施設について、2棟あることによる建屋間の積雪、落雪についてのより一層の配慮
- ③覆蓋施設移設時期、特に冬期間への配慮
- ④中間柱設置による埋立作業への影響の軽減
- ⑤安定化促進について、より一層準好気性となるように空気の流入に対する配慮
- ⑥有機物等により浸出水濃度が大きく変動した場合に対する配慮
- ⑦モニタリング、特に臭気についての配慮
- ⑧最終処分場としての機能を発揮させるための、施設管理者、作業従事者への継続的な教育
- ⑨既存施設との有機的な連携
- ⑩提案書記載内容の確実な実行

### 2. 稚内市

- ①廃棄物減量化の推進、市民への啓発
- ②より一層の分別、特に生ごみ分別の推進
- ③主導的なごみ質分析、ごみ質割合の把握及び事業者への情報提供
- ④事業実施中の積極的なモニタリング及び関与
- ⑤担当職員への継続的な教育及び引き継ぎ
- ⑥既存施設との有機的な連携への主導的な行動